

# わいわい ニュース



医療生協さいたま 安松柳瀬支部

2025年 1月発行

連絡先 運営委員 萩野 2944-5783 小畠 2944-8722 深澤 2995-4332



## 明けましておめでとうございます



新しい年をむかえ組合員の皆様いかがお過ごしでしょうか。

昨年は、医療生協の活動にご協力いただきましてありがとうございました。

元旦の能登半島地震や波のごとく押し寄せる物価高、酷暑の夏等々私たちを取りまく環境はとても厳しい一年でした。

世界のあちこちで戦争が繰り返される中、日本被団協のノーベル平和賞の受賞は明るいニュースとなりました。被爆者の方々の努力と国民の運動が、受賞へと結びついたことと思います。今年も医療、介護の事などで皆様のお力に少しでもなれるようにと思っています。

どうぞよろしくお願ひいたします。

なお、2025年3月25日(火)1時半より、桂木会館で「2024年度総会と医療懇談会」を行います。ぜひ、ご参加くださるようお待ちしております。

(裏面もお読みください)

### ☆ 学習会 \*2月5日(水)

10時～12時

☆ 東所沢駅前交差点 さがみ典礼

☆ 詳細はチラシをご覧ください♪

↓ 下記のご案内は、西協同病院の職員の方からです。介護でご家族が追い込まれないよう、こんな利用も…。

## 具合が悪くなくても入院できる？

### 『介護の休息（レスパイト）入院』を ご利用してみませんか

当院地域包括ケア病棟（新館2階）では、ご自宅で介護をされている方の負担軽減のための短期間（2週間）入院をお受けしています。

「疲れが溜まっているみたい」「法事がある」「旅行の予定がある」など、ご都合に合わせて入院の日程を調整します。

入院中は集団の体操やレクリエーションに参加して、活動性を維持できるように過ごしていただいています。

その他、「最近体力が落ちてきたみたい」「運動の機会が少ない」「食事が少ない」など気になることがありましたら、リハビリ入院で医師や看護師はもちろんのこと、リハビリスタッフや管理栄養士、歯科衛生士など多職種がそれぞれの分野から患者様のケアを集中的に行うこともできます。

ご利用いただくには、当院以外がかかりつけの場合は、主治医からの情報が必要となります。興味がある方は一度お問い合わせください。

問い合わせ先： 埼玉西協同病院 医療福祉相談室  
社会福祉士 御法川・宮城

## 「むずむず脚症候群」ってご存知でしょうか

私は、足が火照る（しびれる）症状がずっと出ていて昨年4月末には眠れなくなりました。

腰がわるくて「坐骨神経痛」と診断されていましたので、それが原因と思って整形外科や内科を受診して、レントゲン、CT、MRIの検査をしましたが問題なしとのことでした。

さらに、ペインクリニックも受診しましたが、高齢者の末梢神経障害と言われて投薬を受けましたが、かえって悪化してしまいました。

そこで、妻の助言で以前お世話になっていた心療内科を受診しましたら、即座に「むずむず脚症候群」と診断が下されました。全く知らない病名でした。

この病気は、脳からの伝達物質の異常で発生して原因は不明とのことですですが、鉄分の不足が原因のこともある、と言われて検査しましたが、結果は問題ありませんでした。

今は、寝る前に1錠の薬で眠れるようになっていますが、何とか改善したいと思います。高齢者の女性がかかりやすい病気だそうで、気付かない患者も多そうです。

本郷在住 80才代の男性

### —— 投稿お寄せください ——

「お一人様生活の楽しい日常の工夫」「思わぬ病に、家族とどう対処したか」

健康で安心・安全な生活を豊かに過ごせるために、  
皆様からの情報がとても役立っています。

- \* 子育ての悩み等々…も。
- \* 地域の散歩コース、ご紹介下さい。
- \* こんな健康法…続けているよ～。
- \* 医療について知りたいこと…。
- \* 地域で住み続けられるためにも、こんな施設があれば…  
なんでも「つぶやく」事が、皆さん情報になります。

運営委員にお声をかけて下さい♪  
お待ちしていま～す。(^^♪

